

新型コロナウイルスワクチンの職域接種開始について

愛知製鋼株式会社(代表取締役社長:藤岡高広)は、新型コロナウイルスワクチンの職域での接種に関する政府方針を受け、接種を希望する当社従業員を対象に、本日(7月9日)よりワクチンの職域接種を開始しました。

接種会場では、トヨタ生産方式(TPS)を駆使した動線確保やレイアウトにより効率的な準備を進めました。また、従業員等で構成された対応スタッフは、予行演習も実施し、人的な作業ミスをなくすべく十分な訓練も積んでいます。

万全な準備を進めてきたものの、足元の状況から当社希望のワクチン数と実際の入手数には相当の乖離がありますが、一人でも多くの社員が接種できるよう、最大限努めていきます。

当社は引き続き、感染拡大防止対策を徹底し、地域の負担軽減と、従業員の安全安心な職場環境づくりを推進することで、お客様への製品の安定供給に取り組んでいきます。

記

1. 開始日:2021年7月9日(金)
2. 終了時期:接種状況をふまえて決定予定
3. 場所:愛知製鋼企業年金基金体育館「アスカム」(愛知県東海市荒尾町大脇90番地)
4. ワクチン:モデルナ社製ワクチン(政府より配布)
5. 対象者:当社従業員のうち接種を希望する者(まずは製造部門の業務従事者から接種を開始)